



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 山陽電気鉄道株式会社

コード番号 9052 URL <http://www.sanyo-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上門 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部マネージャー (氏名) 荒木 素直 TEL 078-612-2032

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,733	1.7	1,464	13.9	1,435	16.6	850	25.9
24年3月期第1四半期	11,537	△5.9	1,285	2.2	1,231	4.1	675	25.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 832百万円 (46.2%) 24年3月期第1四半期 569百万円 (34.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.65	—
24年3月期第1四半期	6.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	93,705	27,838	29.3
24年3月期	94,832	27,228	28.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 27,413百万円 24年3月期 26,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期（予想）	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	22,951	0.0	1,678	△26.8	1,402	△34.6	802	△34.1	7.22
通期	48,146	1.5	3,154	△13.9	2,574	△20.8	1,461	△11.1	13.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	111,652,992株	24年3月期	111,652,992株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	455,553株	24年3月期	454,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	111,198,179株	24年3月期1Q	111,204,999株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降、緩やかに回復しつつあるものの、電力供給問題をはじめ、欧州債務危機等による海外景気の下振れが懸念されるなど対外的要因リスクが根強く存在し、依然として先行き不透明なままに推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社グループは大河ドラマ「平清盛」の放映にあわせて積極的に旅客誘致をはかったほか、経費削減にも引き続き取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益が11,733百万円と前同四半期連結累計期間に比べ195百万円(1.7%)の増収となり、営業利益は1,464百万円と前同四半期連結累計期間に比べ178百万円(13.9%)の増益、経常利益は1,435百万円と前同四半期連結累計期間に比べ204百万円(16.6%)の増益となり、四半期純利益は850百万円と前同四半期連結累計期間に比べて175百万円(25.9%)の増益となりました。

①運輸業

運輸業においては、まず、大河ドラマ「平清盛」に関連する取り組みとしまして、「KOBE de 清盛1dayパス」の発売やラッピング電車を運行するとともに、観光キャンペーンやハイキングを実施いたしました。また、平成24年の春には須磨エリアの桜を若くして須磨浦の海に散った平敦盛と重ね合わせて「敦盛桜」と命名し、観光施設等と連携して同エリアへの旅客誘致に積極的に取り組みました。これらに加えて、平成24年3月から「平清盛観光タクシー」の運行を開始し、清盛ゆかりの地である「神戸」を満喫していただいております。

このほか、鉄道事業におきましては、便利でお得な各種1dayチケットの利用増加に努めたことに加え、施設面で、踏切支障報知装置設置工事や列車運行管理システム更新工事などの安全対策工事を継続して実施いたしました。

バス事業におきましては、平成24年3月に明石市営バスの一部路線を譲受け、運行本数の増便や路線の新設などのサービスを向上させたほか、垂水地区においても平成24年4月に路線を新設するなど、地域のニーズにあわせた施策を実施いたしました。

運輸業全体では、平成23年の東日本大震災の影響による出控えの反動や、山陽バスにおいて明石市営バスの一部路線を譲受けたことなどにより、外部顧客に対する営業収益は4,650百万円と前同四半期連結累計期間に比べ122百万円(2.7%)の増収となり、営業利益は833百万円と前同四半期連結累計期間に比べ76百万円(10.1%)の増益となりました。

②流通業

流通業においては、山陽百貨店において、姫路地区において強みを発揮できる分野である婦人服飾雑貨のフロアにネイルサロン等の新規店舗を導入し、引き続き魅力ある店舗づくりに取り組みました。催事面では「日本列島絶品うまいもの大会」などを開催し、さらなる集客力の強化をはかりました。

流通業全体では、平成23年の東日本大震災の影響による消費低迷の反動で駅売店での売上げが好調であったことなどから、外部顧客に対する営業収益は5,192百万円と前同四半期連結累計期間に比べ20百万円(0.4%)の増収となり、営業利益は95百万円と前同四半期連結累計期間に比べ7百万円(8.1%)の増益となりました。

③不動産業

不動産業においては、西宮市において「エスコート西宮グランハーツ」、神戸市須磨区では「エルグレース須磨妙法寺川公園」の建設・販売を進めました。また、大阪府吹田市での「ザ・千里ガーデンズ」においても、引き続き販売に注力しました。

不動産業全体では、前同四半期連結累計期間と比べ不動産分譲規模が大きかったことなどから、外部顧客に対する営業収益は798百万円と前同四半期連結累計期間に比べ54百万円(7.3%)の増収となり、営業利益は445百万円と前同四半期連結累計期間に比べ112百万円(33.8%)の増益となりました。

④レジャー・サービス業

レジャー・サービス業においては、須磨浦山上遊園において春の行楽シーズンに夜間営業を行い、ライトアップされた夜桜と港町・神戸の美しい夜景をお楽しみいただきました。また、舞子ホテルにおいては、邸宅ウェディングの魅力を発信するべく、定期的にブライダルフェアを開催するなど、さらなる収益拡大に努めました。

レジャー・サービス業全体では、外部顧客に対する営業収益は677百万円と前同四半期連結累計期間に比べ35百万円(5.6%)の増収となりましたが、経費の増加により、営業損失は20百万円と前同四半期連結累計期間に比べ17百万円(543.1%)増加しました。

⑤その他の事業

一般労働者派遣事業、設備の整備業などその他の事業においては、外部顧客に対する営業収益は414百万円と前同四半期連結累計期間に比べて37百万円（△8.3%）の減収となり、営業利益は56百万円と前同四半期連結累計期間に比べ13百万円（△19.4%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前期末に比べて1,126百万円減少し、93,705百万円となりました。また、純資産は前期末に比べて609百万円増加し、27,838百万円となり、自己資本比率は29.3%となりました。

増減の主な内訳は、資産の部では現金及び預金が1,874百万円、受取手形及び売掛金が651百万円、それぞれ減少し、また、有価証券が1,000百万円、分譲土地建物が462百万円、それぞれ増加しております。負債の部では支払手形及び買掛金が1,599百万円、長期借入金が1,384百万円、それぞれ減少し、また、長期前受工事負担金が1,243百万円増加しております。純資産の部では、利益剰余金が628百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成24年5月15日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,425	7,551
受取手形及び売掛金	2,462	1,810
有価証券	699	1,699
商品及び製品	1,004	1,074
分譲土地建物	4,784	5,246
繰延税金資産	295	271
その他	587	634
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	19,256	18,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,523	33,280
機械装置及び運搬具（純額）	4,016	3,973
土地	18,955	18,956
建設仮勘定	8,621	8,840
その他（純額）	682	671
有形固定資産合計	65,799	65,722
無形固定資産	355	344
投資その他の資産		
投資有価証券	3,105	3,063
長期貸付金	55	59
長期前払費用	4,922	4,930
繰延税金資産	268	254
その他	1,086	1,060
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	9,421	9,351
固定資産合計	75,576	75,419
資産合計	94,832	93,705

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,989	5,389
短期借入金	7,113	6,854
未払法人税等	1,001	577
賞与引当金	146	254
役員賞与引当金	30	—
商品券等使用引当金	337	337
その他	6,451	7,123
流動負債合計	22,071	20,538
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	23,145	21,761
繰延税金負債	361	337
退職給付引当金	1,311	1,353
長期前受工事負担金	7,705	8,949
受入敷金保証金	5,675	5,599
その他	1,333	1,327
固定負債合計	45,532	45,328
負債合計	67,603	65,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,090	10,090
資本剰余金	6,850	6,850
利益剰余金	9,803	10,431
自己株式	△128	△128
株主資本合計	26,616	27,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	169
その他の包括利益累計額合計	213	169
少数株主持分	398	424
純資産合計	27,228	27,838
負債純資産合計	94,832	93,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業収益	11,537	11,733
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	8,923	8,899
販売費及び一般管理費	1,329	1,369
営業費合計	10,252	10,269
営業利益	1,285	1,464
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	49	40
持分法による投資利益	—	0
バス補助金	28	39
雑収入	88	82
営業外収益合計	170	164
営業外費用		
支払利息	163	140
持分法による投資損失	0	—
雑支出	60	52
営業外費用合計	224	193
経常利益	1,231	1,435
特別利益		
固定資産受贈益	1	—
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	1	—
投資有価証券評価損	1	—
減損損失	—	0
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	1,229	1,434
法人税、住民税及び事業税	589	544
法人税等調整額	△58	12
法人税等合計	531	556
少数株主損益調整前四半期純利益	697	878
少数株主利益	22	27
四半期純利益	675	850

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	697	878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	△45
その他の包括利益合計	△127	△45
四半期包括利益	569	832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548	806
少数株主に係る四半期包括利益	20	26

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の 事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への営業収益	4,528	5,171	743	641	452	11,537	—	11,537
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	107	34	200	13	454	809	△809	—
計	4,635	5,206	944	655	906	12,347	△809	11,537
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	757	88	333	△3	70	1,245	39	1,285

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去39百万円であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	その他の 事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への営業収益	4,650	5,192	798	677	414	11,733	—	11,733
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	108	20	217	17	423	787	△787	—
計	4,758	5,212	1,015	695	838	12,521	△787	11,733
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	833	95	445	△20	56	1,410	53	1,464

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去53百万円であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。